

第
20
回

昭和の秋まつり

会場レポート



2万4千人が来場、秋の実り満喫

村の秋の実りを祝う「昭和の秋まつり」が10月1日、村総合福祉センター駐車場などで開催されました。

今年で20回目を迎えるこのお祭り。会場には村内はもとより、県内・県外から延べ2万4千人が来場し、賑わいました。

まつりの名物となっている「こんにやく大鍋」は、今年は7千食分に大幅増量。それでも、大鍋には長蛇の列ができ、あつという間に空っぽになりました。

また今年も、友好交流協定の締結から5年目を迎えた横浜市の記念植樹が会場内で行われたほか、横浜市消防音楽隊とポトエンジエルス119による豪華なステージ、そして昭和の中吹奏楽部との見応えある共演が披露されました。

他にも、Yokohama DeNA Running Clubによるランニング教室や「昭和の車・横浜の車」と題したラシックカーが展示されたほか、ステージ上では投げ餅、ヒーローショーなどが行われました。屋内運動場ではベイブレードバースト公式大会やプリパライベン트가開催され大盛況となり、大人も子どもも、終日賑わう「昭和の秋まつり」を満喫しました。





④



③



①



⑦



⑥



⑤



⑨



⑧



⑩



⑪



⑫



⑬

- ①こんにゃく大鍋は7千人分!
- ②昭和中と横浜市消防音楽隊の共演
- ③農業委員さんも頑張ります
- ④ランニング教室での子どもたち
- ⑤おいしいこんにゃく鍋に舌鼓
- ⑥手作りの防災グッズを実演中
- ⑦迫力満点の生越太鼓
- ⑧クラシックカーが勢揃い
- ⑨元気一杯、ちびっこ商店街
- ⑩コーラス・アンダンテのひととき
- ⑪静かに熱いリンゴの皮むき
- ⑫恒例の餅投げは大盛況
- ⑬抽選会は、なべやかん氏も参加